

所 感

二 宮 善 基

研究報告の発刊を喜び今後の発展充実を大いに期待すると同時に、その背景である諸般の研究が堅実に常に進歩の途を迎えることを切に希うものである。

我々は現在、我々の日常の生活をその在る姿のまま当然のこととして受取っている。我々の着ているもの、食べているもの、或は住んでいるもの、何れも殆んど意識することなく着食い且つ住んでいる。然し一寸考えて見ても日常茶飯事の何を採って見ても、何一つ先人の知恵、経験、研究の積み重なるの結実でないものはない。

我々は常に前進すべきである。然し同時に我々は常に先人の持った現在、即ち我々の過去と我々の後継者の現在、即ち我々の将来とのつながりを我々が荷う者であることを忘れてはならない。

我々の身边を眺めてみよう。我々の企業、我々の工場は、今国内四大企業乃至四大工場の一つである。然し之は決して我々のみが造り上げたものではない。何れの部門を採って見ても先人の知恵、努力、研究の累績でないものはない。この事実は反言すればその現在並に将来に就ては、我々が責任を負わないで済むものは一つもないと言っても決して過言ではないと信ずる。

過去先人の遺したものは、一寸見ると、その時々達人天才の業績のものと考えられ勝ちである。然しもう一度、更によく振り返って見ると、達人天才の史上に残る業績の基盤は之に先立つ多くの人々の努力、研究の累績の上に礎かれたものである。その多くの人々は埋れた天才達人であったかも知れない。然し更に多くの人々は所謂平凡人であつたに違いない。我々は達人天才を尊重しなければならない。が同時に我々はその蔭に埋れその基盤となつた多くの平凡人の知恵、努力、研究が存在していることも決して忘れてはならない。平凡人の努力は失敗に帰する場合は相当多かつたであろう。然しその失敗さえ達人天才の業績の基盤の或る部分をなしたものであることは十分認識すべきであると信ずるものである。

我々の仲間、或は相当の達人天才を包含しているであろう。然し我々は先づ第一に平凡人の努力を傾けなければならない。努力が結実しようとしまいと之が将来を培う畠であることは間違いない。我々はまだ世界に誇るべき研究を持っているとは言えない。我々は先づ先人、或は外界の持つ知識を貧慾に吸収しよう。我々の試みている独自の研究も之が細かなものであろうとも大いなる将来の業績の基盤を形成する土台石の一つである。

私は諸君に提唱する。我々は先づ平凡人の努力を尊重し、且つたとえ埋れるとしても将来の礎石になる。即ち責任感ある平凡人の精神に徹しようではないか。私は之が我々の身近から達人、天才を生み、又我々の後継者に大いなる将来を約束する所以でもあると信ずる。(当社取締役社長)